

支部だより

平成29年4月
第71号

陽気に誘われて野原を歩くと厳しい冬を乗り越えた木々が、新芽を吹き出し、花を咲かせています。「年々歳々花相似、歳々年々人不同」の一節が浮かびます。空には姿は見えませんがヒバリの鳴き声も聞こえています。会員の方の中には支部活動も「年々歳々花相似」、変わり映えがしないと思われるかもしれませんが、支部活動という樹は毎年、新しい花や実をつけています。今年はどんな花を咲かせ、変わった実を付けるのか気になりませんか。また今度と考えると、大切なチャンスはなくなってしまうものです。

是非、総会に参加して多くの仲間とともに花を愛でて、秋の果実を試食してください。

私たち役員も、春を告げるヒバリのように賑やかにさえずり、誰もが楽しい支部活動の充実に努めますので、ご支援をよろしくお願いたします。
(副支部長 小西 敏文)

平成29年度 第54回 加古川支部通常総会

通常総会は、4月22日(土) に開催されます。

場 所：兵庫県東播磨生活創造センター
(東播磨県民局) 会議室 A・B
079-421-1136

総 会：18:00 より (受付は 17:45～)

懇親会：19:00 頃より
プラザホテルボールルーム (1階)
(会費 4,000 円)

- ※ 同封の出欠はがきを4月14日(金)までに投函してください。
- ※ 出欠にかかわらず委任状は返送願います。



見学会-「地元建築士の力作が見られます!」

神崎小学校・幼稚園にて

「新年会」のご報告

平成29年の兵庫県建築士会加古川支部の新年会が、1月28日加古川駅前の居酒屋で、会員23名の出席で開催されました。矢幡支部長の新年のあいさつに続き、永井前支部長の乾杯の発声の後、参加者の皆さんの交流の場として、ビンゴゲームの余興もあり、楽しく歓談の時を過ごしました。例年、同時に行われていたボーリング大会は、残念ながら会場の都合で行われませんでした。来年はきっと運動の後のおいしい酒が飲めるものと楽しみにさせてもらいます。

少し時期が遅くなりましたが、本年も宜しく御願致します。(古田 充)



「研修会」のご報告

去る2月22日、東播磨生活創造センター「かこむ」にて、防災研修会が開催されました。

小西副支部長のご挨拶の後、まず「津波の被害とメカニズム」や「緊急地震速報を知ろう」、「初期の避難生活」といった災害に関するDVDを見ました。少し過去のものになりつつあった災害時の当事者感がよみがえってきたところで、参加者15名が二つの班に分かれて、クロスロードゲームというものを体験しました。これは、例えば自分が食料担当の職員で、避難所に3000人いるのに現在あるのは2000食、先の見通しは立たない状況で、今ある食料を配るかどうか、等の判断をするゲームです。全員が一斉に答えを出した後、なぜそう判断したかを話します。他人の考えへの批判などはしないルールです。答えは同じでも、そこに至る考えや迷ったあるいは全然迷わなかった等は人それぞれで、色々な考えがあるのだと参考になりました。

コメンテーターの島崎さんのお話しにもありましたが、このような体験を通して、実際に被災者やボランティアの当事者になった時に、色々な事情を考慮してリーダーが下した判断に敬意をもって行動できるようになれば良いのではないかと思います。

このような企画・準備をしてくださった皆様に感謝します。(研修委員でありながら、企画や準備に携われなかったのをお詫びします。)とても有意義な時間を過ごせました。最後に保存食の乾パンとドライカレー(さすが賞味期限5年!)をいただきました。ありがとうございました。

(尾瀬 くみ)



ええはなしやん

第50回

お世話になります。金尾です。段々と暖かくなり、春が来たなぁと感じるようになりました。思い起こせば建築士会に入会して約一年になります。この一年は特に時がすぎるのが早く感じた年でした。入会と同時に青年部会にもお誘いを受け、よく分からないながらも色々なイベント事や会合に参加してきました。この度は、私的な事を記事にするようにと命じられまして、何を書いていいやらよく分からないんですが、思いつく事を書いてみました。

私は今年の8月28日に入籍しました---新年会では、お祝いに景品をたくさん分けていただきありがとうございました---。入籍してからしばらくは、住宅の購入や家の改装などバタバタしていました。うちにはネザーランドドワーフというウサギ1匹と、雑種の猫が2匹いるので、ペットに対応したリフォームとして休みの日には1階部分全体に腰壁パネルを張ったりペット用フロアを張ったりと、少し変わった経験で妻も楽しんでやっていたようでした。

実は、うちの猫達はリフォームをさせて頂いている現場の床下から発見されたノラネコたちで、引取先がなくて2匹を飼うことになりました。妻が以前より飼っていたウサギと猫がうまくやっていたのか心配していましたが、意外とすんなりと馴染んでくれて喧嘩も無く助かっています。

雄のウサギと雄の猫が特に仲良しで、多分どっちかがオネエなんだと思います(笑)

夫婦関係の事と言えば、よく「新婚で今が楽しくていい時期やねえ」と言われるんですが、特にそんな感覚もなく、まだ他人との生活を合わせていく調整段階のように感じています。先月、腹が立って2日ほど家に帰らなかったら、妻が家出をしかけるというトラブルはあったんですが、それ以外は今の所は仲良くしています。先日の新年会でご心配いただいた(?)ことも大丈夫です(笑)。私の帰りが遅くなることも理解を示してくれ、共働きにもかかわらず家事をメインでやってくれているので感謝しています。お互いに、愛情表現をすることや感謝を伝えること、労ることは忘れずにやっていければいいかなと思っていますので、温かく見守っていただければと思います。

さて、青年部会の方では、なぜか新参者の私も副部会長の一人に選任されることになりましたが、できるだけ事を頑張りたいと思いますので今後とも宜しくお願い致します。(金尾 祥吾)

中西播磨見学会のご報告

昨年11月6日早朝、『地元建築士の力作が見られます!』と題した見学会に、レンタカー2台に分乗して、加古川駅北ロータリーから最初の目的地神崎小学校へ向かって、出発しました。

姫路パイパスと播但道を小一時間走り、神崎小学校に到着と同時に、校長先生の出迎えを受けて見学がスタートしました。神崎小学校は新敷地に幼稚園を併設して、平成25年に竣工していますが、施工を担当されたのが研修委員長の坂上様です。都会には無い、木材を内外共ふんだんに使用した、暖か味が随所に感じられる建物で、坂上様の説明を受けて施主の神河町にて設計以前に調達された木材(丸太)を、いかに上手に使うかにご苦労された点が良く分かりました。また、設計監理を担当された内藤設計の森本様から、1階を鉄筋コンクリート造、2階を木造とした混構造で、防火区画を設けることによりその他の(耐火・準耐火でない)建築物とすることが、土木事務所と度重なる協議を行うことにより可能となった経緯等をお聞きすることができました。参加者の皆さんからの多岐にわたる質問に丁寧にお答えしていただいた森本様、校長先生にお礼を言って、次の目的地佐用町に向かうため、小雨がぱらつくなか大急ぎでレンタカーに乗り込みました。



神崎小学校



神崎幼稚園

佐用町平福は、旧因幡街道に面した景観形成地区に指定された昔ながらの町並みを残す地区で、佐用川からの川端風景で一般に良く知られています。平福地区の1軒に瓜生原恒男家住宅があり、この住宅の利活用計画と改修工事設計監理業務を私が勤める事務所で、吉田様が中心となり(私も主に設計に参加)行いました。古い建物をいかに利活用するか、ワークショップを繰り返したのち、平成27年に『お休み処瓜生原』としてオープンしました。設計監理業務でも古さを活かした改修となるように心がけましたが、多少なりともご理解いただけたかなと思います。『お休み処瓜生原』では、本格的な厨房を設けて、平福地区を訪ねたお客様に手打ち蕎麦でもてなしていますが、川座敷で美味しいお蕎麦をいただき(ちょっと待ち時間はありましたが)、次の目的地である山崎に向かいました。



記念撮影



佐用町の宿場町平福

次の見学地、宍粟市山崎町は古い町屋が部分的に残っている地区があり、そのうち造酒屋が数件連なっている一画にある老松酒造を訪ねました。お酒の仕込み中の工場と座敷を見学して、運転手さんには申し訳ないと思いつつも、お酒を一口試飲させていただきました。この地区には間口が広い町屋が多い印象でしたが、明治28年に建てられたという梶間家住宅を、外部から見学して何となくこの地区の町屋の雰囲気がかかったような気になりました。内部が見られなかったのが少し残念でしたが、内部は次の機会にしたいと思います。

帰路に、福崎町に立ち寄り河童と天狗にお会いして、無事に加古川に帰り着きました。レンタカーの運転を務めていただきました4名の皆様、本当にお疲れ様でした。

(増田 正幸)



山崎町



天狗の撮影風景
福崎町の柳田國男生家

連絡書

FAX か E-メールで送付してください。(郵便も可)

※ 住所・連絡先等の変更は必ずお知らせ下さい。(個人情報保護法に基づき管理致します)

(公社)兵庫県建築士会加古川支部事務局
〒676-0002 高砂市末広町4番1号 株式会社貝塚工務店内
TEL 079-443-1230 FAX 079-443-7474



矢幡支部長連絡先 090-3656-9708 kaizuka-yahata@shore.ocn.ne.jp

支部だより

平成 29 年 7 月
第 72 号

蒸し暑い日が続いています。他所では一時的な豪雨により大小の被害がありました。我々の河川においては、十分な維持管理があつて安心していますが、山間部で木々の世話が不十分なため、大雨に脆い状態となっているらしいです。メディアは“かつてない～”とか、様々な言い方で問題を逸らす傾向にあり、“フェイクニュース”とトランプ大統領の言葉を使って、一部では危惧されています。日本政治経済界でも、かつてないほど醜聞が続いています。これもまた“フェイクニュース”が伝える案配で、もはや真実を聞くことは出来ないと思っています。

さて、そんな現実とは裏腹に、建築士会では地域貢献に喜びを見だし仲間を増やしている事実があります。地域の公民館から子供教室開催の要望がでたり、研修会や研修旅行など色々な提案もあり協議が進んでいます。どうか引き続き、支部活動にご協力、ご支援の程、宜しくお願い致します。(副支部長 吉備 考司)

平成 29 年度 第 54 回 通常総会～懇親会の報告

4月22日(土) かこむ2階会議室にて(公社)兵庫県建築士会加古川支部の総会が総勢26名で行われました。その後、加古川プラザホテルにて懇親会が行われ、23名の参加者でおおいに盛り上がりしました。毎回恒例の青年部主催のビンゴゲームが行われ、本年度より青年部会長をさせて頂いている私が、アルコールが少し入り御機嫌で司会進行をさせて頂きました。『毎度、つたない進行で申し訳ありません。もし、クレームが少しでも出れば反省致します。出るまではこんな感じで続けていきます。(●^o^●)』

ビンゴですが、1等賞は松岡さんでした。さすがに1等を取れる方は、日頃から徳を積み神様に愛されてるなあと思いました。という事で2等賞は、私が頂きました。本来なら、司会をさせて頂いているので、2等は遠慮しようと思いましたが、目の前にいた秋田副支部長に相談すれば、お前は神に愛されているから、遠慮せずに頂きなさいと必ず言ってくれるはずなので遠慮しながら頂きました。秋田副支部長、有難うございます♡なかなか皆様とお話しさせて頂く機会も少ないので、懇親会での情報共有や近況報告が毎回楽しく時間もあつという間に過ぎてしまいますが、これからも仲良く・楽しい加古川支部の懇親会にしていきたいと思ひます。さあ次は納涼懇親会でお会い致しましょう。(青年部長 竹下 孝行)

酷暑が続いておりますが皆様、体調管理には十分お気を付けください。さて、総会のご報告をさせて頂きます。

本部総会を受け平成28年度の支部事業報告がありました。少子高齢化が我が士会にも見られ超ベテランの皆様が多数を占める中、行事への参加者が減り、新たな会員の獲得も厳しい状態です。また、本部同様スタッフ不足で行事進行に影響が出ており、支部への予算が減少の一途です。そこで、支部とし新規建築士の皆様への熱いアピールを推進しております。また平成29年度の支部事業予定では公益事業として一般の皆様気軽に参加していただける内容にと考えております。

『これまで以上に諸先輩方のご参加をよろしくお願い致します』。

最後に矢幡支部長より、「地域に貢献し地域と共に発展する建築士会を目指します」とのお話がありました。今後とも建築士会の活動へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

(研修委員長 坂上 浩司)





“納涼懇親会”のご案内

梅雨が明け、暑い夏がやってまいりました。毎年恒例の『納涼懇親会』を執り行います。支部会員の交流と親睦を深める行事であります。皆様におかれましてはお忙しい事と存じますが、会員が寄合「ワイワイ」「ガヤガヤ」ジョッキ片手に暑さをふっ飛ばしましょう。奮ってご参加くださいますようにご案内します。

日時：平成 29 年 8 月 4 日(金)
19:00～21:00 (開始より 2 時間)
なるべく時間までにお越し下さい。

場所：「ヤマトヤシキ」屋上ビアガーデン
※天気の都合上変更する場合があります。

参加費： 3000 円/ 会員
3800 円/ 非会員

募集〆切：平成 29 年 7 月 28 日(金)までに、
連絡・参加申込書により申し込みお願いいたします。

※当日の連絡先：
厚生委員長 長尾 淳一 080-8327-3880

総会も無事終了をし、会場を変わりました懇親会に参加させていただきました。懇親会も和やかに進行をし、普段会う機会のない会員様と雑談させていただきました。また、青年部の方々には恒例となりましたビンゴゲームを楽しませていただきました。役員の方が景品を揃えるのも大変だと思います。毎回ご苦労様です。また次回もよくお願いします。さて、今年度も参加していただいている若年層がまだ少ないように思われます。会員になっていても来られていない方をどのように誘ってみるのがいいのかつくづく思いました。会員拡大ばかりを思っていました、少し見方を変えてみようと思います。懇親会の場に参加していただき、悩み相談のできる仲間づくりをしてもらいたいと思います。会場を見渡し、参加の皆様の交流を肴にこんなことを考えていました。微力ながらお手伝いさせていただきますので、今後ともよろしくお願いします。役員の皆様、今年度も楽しい懇親会ありがとうございました。

(研修委員 松岡 栄治)



懇親会- 喫煙室(中庭)の様子

青年部情報 (青年部会)

二級建築士図面講習会に寄せて

今年も始まった建築士会主催の図面講習会。本年は例年以上に多種多彩な生徒の顔ぶれとなった。「なぜ、昨年不合格になったのかわからない」建築大学卒業、現職は設計業の才媛。「線を引いたのは中学時代の技術家庭の授業以来」還暦目前のおとつつあん。それぞれに、それぞれの職場で第一線で活躍している面々が毎週水曜・土曜日にまるで学生時代に戻ったかのように、黙々と図面に向き合っている。勿論最初から和気あいあいとはいかないが、当図面講習会は知っての通り弊社事務所を開放してこじんまりと行っているが故に講師と生徒の距離が近く、必然的に生徒間同志もそれぞれの得意分野の情報交換やお互いの弱点を補完し合い、誠にアットホームな講習時間となる。少数ならではの、濃密な講習は他に引けを取らない内容と自負している。

戦いの夏は始まったばかりだが、暮れの合格発表時には一人でも多くの笑顔を見ることができるよう講師陣も身を引き締め二か月間を全力で生徒に向き合いたいと思う。

(青年部相談役 松本 有司)



二級建築士図面講習会の様子

新入会員の挨拶

はじめまして。建築工房 Forest の杉山和馬です。2016年に播磨町にて独立し、新築・リフォームに関するデザインや申請業務、工事、監理などの業務を行っています。自然素材を取り入れた住まいづくりを心掛けています。3人の子供たちと、キャンプに行くことを楽しみに日々を過ごしております。今後ともよろしくお願い致します。

(杉山 和馬)

ええはなしやん

第51回

去る6月28日に“既存住宅状況調査技術者”への移行講習を受講してきました。国交省の登録講習により、インスペクターからの移行として、より詳しく踏み込んだ調査をするというものでした。これまで、民間団体が認定を行えば誰でもよかった調査が、この度から建築士に限定され、既存住宅の売買に関して瑕疵担保保険に加入する為の根拠となる調査になるという事で、責任重大な事だと改めて認識いたしました。その内容には、普段リフォームの事前調査などで、私は無料で行っていることが多くあり、ある意味で不思議な感覚がしました。どこから有料調査に切り分けるのか難しく感じましたが、新たな業務として責任を持って取り組んでみます。講習の終わりには考査があり、普段の生活では味わえない雰囲気が新鮮でした。合格発表はまだですが、受かっているといいなと思います。

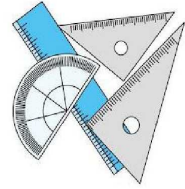
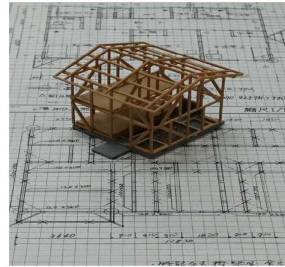
加古川支部の二級建築士講座で建築士を目指している方にも頑張ってもらいたいと思います。お手伝いが出来なくて申し訳ないのですが、皆さん是非、合格して建築士会に加入してほしいと思います。

(金尾 祥吾)

2級建築士を目指し奮闘している 若者達に激励とアドバイス兼ね一緒に 見学しませんか？

公益事業の2級建築士製図講習会において今年度は“2級建築士設計製図試験対策のための構造見学会”と題して施工現場の見学を8月20日(日)午後にご予定しています。6名が講習に参加しており見学会には士会のホームページで広く募集しています。初めての試みであり、どの様に進行するのか楽しみにしています。初心にかえり新たな刺激もあると思います。お時間の都合がつく方は是非共お越しください。詳しくは事務局にお問い合わせ下さい。(青年部長 竹下 孝行)

平成29年度
2級建築士設計製図試験対策のための木造構造見学会
木軸・床伏図等平面図だけでは学習が進まない！そんなあなたにチャンスです！
実際の施工現場を見学して生きた学習しませんか



開催日時	平成29年8月20日(日) 午後～(予定)		
開催場所	加古川市内予定(申込受付後に郵送にて詳細をお知らせいたします)		
募集人数	20名	締切日	平成29年8月7日(月)
※お車でお越しの方は現場状況により、近隣の有料駐車場をご利用いただくこともございます。			
お申込み用紙(兼FAX送信用紙)			
受講料金	2,000円(集合場所までの交通機関料金は各自負担)		
申し込み方法	担当 松本まで電話にて申し込み等状況を御確認いただいた後、代金を振り込み 申込書に必要事項をご記入しFAXにてお申込みください。FAX番号(079)426-0690		
ふりがな			
お名前			

連絡・参加申込書

メールか FAX で送付してください。(郵便も可)

※ 住所・連絡先等の変更は必ずお知らせ下さい。(個人情報保護法に基づき管理致します)

“納涼懇親会” 参加者氏名 及び緊急連絡先 _____

2級建築士を目指し奮闘している若者達に
激励とアドバイス兼ね一緒に見学しませんか？

参加者氏名 及び緊急連絡先 _____

(公社)兵庫県建築士会加古川支部事務局
〒676-0002 高砂市末広町4番1号 株式会社貝塚工務店内
TEL 079-443-1230 FAX 079-443-7474



矢幡支部長連絡先 090-3656-9708 kaizuka-yahata@shore.ocn.ne.jp

支部だより

平成29年10月
第73号

朝夕はめっきり冷え込んできたと思ったら、日中はまだ残暑厳しく紅葉はまだ先のことのように。会員の皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか？私達は、建築業界という厳しい世界に身を置き自分達の責務を果たすことに精一杯なのですが、緊張する米朝の国際情勢であったり、希望の党立上げや『困難突破解散』で衆院選が行われる波乱の国政などその動向から目が離せない緊張した情勢の中にも身を置いています。ホッとすると場所や時間をうまく作らないと潰されそうになりますね。

さて話題を変えて今年のプロ野球セ・リーグは広島カープの圧勝二連覇で終焉し、他のファンはCSで一泡吹かせてやらないと気が収まりませんね。私事ですが、車を購入し換えました。その時マツダ車も有力な候補となりました。センスのいいマツダ車を街でよく見かけます。そのマツダの本社も広島ですね。そんなパワースポット広島に久しぶりに行ってみたいと思っていたところ、研修委員会からタイムリーな企画が発表されました。詳細は別欄で見ていただき是非ともご参加いただきたいと思います。

緊張した日々からたまにはご褒美でゆったりした時間にご自身を置いてください。広島でパワーをいただいできましょう。

(副支部長 秋田 克司)



二級建築士設計製図講習会
模擬試験の様子

平成29年度(公社)兵庫県建築士会 加古川支部見学会「広島」のご案内

加古川支部では、広島の中世及びモダニズムと現代建築を学ぶ見学会を企画しました。

広島には、日本人の美意識の規範となる自然と一体となった景観の宮島・厳島神社、戦後復興の記念碑的な建築である広島平和記念資料館、環境との調和を目指した新しい感覚の現代建築があります。私たちはこれらを見学し、環境との関係性をもう一度見つめ直す機会にしたいと考えます。多くの方のご参加を期待しております。

記

開催日 平成29年11月18日(土)・19日(日)

集合 11月18日 午前8時30分
姫路駅新幹線改札前

見学先 世界平和記念聖堂、原爆ドーム、
おりづるタワー、広島平和記念資料館、
宮島・厳島神社、弥山展望台、
Wood Egg お好み焼館

募集人員 20名

参加費 建築士会会員：23,000円
非会員：28,000円

※ ホテルの朝食以外の飲食費は含まれておりません。

行程

11月18日(土)
(8:30) 集合(姫路駅新幹線改札前) ひかり493号
(10:30) 世界平和記念聖堂、原爆ドーム、
おりづるタワー、広島平和記念資料館
(15:30) 自由見学
(バリアフリーセミナー：CSR研究会全国大会) など
(17:30) 広島インテリジェンスホテル
(Tel: 082-263-7000) 南区東荒神町3-36

11月19日(日)
(8:15) ホテル出発・移動(広電・渡船)
(10:00) 宮島・厳島神社、弥山展望台、
Wood Egg お好み焼館
(17:15) 広島駅集合・予定新幹線(さくら562号)
(18:54) 姫路着、解散

その他

18日(土)の夜に、夕食を兼ねた参加自由の懇親会(会費:5,000円程度)を予定しております。参加を希望される方は、お知らせください。

参加申込み

平成29年10月17日(火)までに、
連絡・参加申込書によりお申込み下さい。
(募集人員に達した場合は、締め切ります。)

第60回建築士会全国大会(京都大会) への参加活動を支援します。

平安遷都から1200年の歴史を誇る京都で今年、「山とまちと木造建築」をテーマに全国大会が開催されます。全国大会では、各地の先進的な取り組みや独創的な地域連携活動などが発表され、全国の仲間と広く交流を深めることができる大変有益な機会です。また、開催地の歴史文化や風土に親しみ、まちづくりやひとづくりなどをじっくり学ぶこともできます。

支部では、全国大会(京都大会)に参加される方を下記により支援します。会員の皆様には、各地域で活動されている仲間と広く課題を共有・考察することができる良い機会ですので、ひとりでも多くの参加をよろしくお願いいたします。

記

開催日

平成29年12月8日(金)・9日(土)

会場

京都市勧業館(みやこめっせ)他

※ 全国大会(京都大会)に関する詳細、参加等については、日本建築士会連合会HPの「建築士会全国大会(京都大会)」のページをご参照ください。

対象者

加古川支部会員

支援内容

参加費用の一部、上限5,000円を補助します。ただし、応募者が6名を超えた場合は、30,000円を応募者数で除した金額(百円以下切捨て)を補助します。なお、応募者が加古川支部の他事業から全国大会参加に関する補助を受ける場合は、本補助額から他事業補助額を差引いた金額を本補助額として補助します。

参加申込み

平成29年11月30日(木)までに、
連絡・参加申込書によりお申込み下さい。

“納涼懇親会”の報告

建築工房Forestの杉山和馬です。加古川支部では、いろいろとお世話になっております。今回初めて納涼懇親会に参加させて頂きました。

初対面の方と話すことが得意ではない性格上、あまり積極的には考えていなかった“納涼懇親会”ですが、新しい出会いもあり、皆様には親切にして頂き、とても楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

色々な職種の方々と話す機会が、私にはとても新鮮でした。仕事の話をしたり、雑談をしたりしていく中で、改めて自分の仕事に対する姿勢を見

つめなおしたり、様々な話を聞き情報を得たりできたことが良かったと思います。

率直に、参加して楽しかったです！

次回も参加できるのを楽しみにしています。

(杉山 和馬)



青年部情報 (青年部会)

加古川楽市出展

加古川楽市に今年も参加させていただきました。

今回は9月9日、10日の開催で、例年通り金魚すくいとヨーヨー釣りを行いましたが、2日目は二級建築士試験日と重なり人手が集まりにくい状況でした。

私も青年部の二級建築士設計製図講習会の講師を手伝っており、楽市の準備に廻ることが出来ませんでした。そんな状況でもこれまで参加してくれた方々が応援に駆け付けてくれました。もう感謝の言葉しかありません。

他にも去年の製図講習で見事合格した受講生が来てくれたり、向かいのテントにテレビ局の取材が来たり、ヨーヨーの中に小さなヨーヨーを入れたヨーヨーを開発したりと、とても楽しい2日間でした。

毎年この金魚すくいとヨーヨー釣りを楽しみに楽市に来られる方々が沢山いるようで、普段の仕事とは違ったやりがいを感じました。

(青年部副会長 東田 洋一)



二級建築士図面講習会の報告

その①

今年度は初の試みですが木造建築士の製図講習も行っています。8月のお盆から毎週、水・土曜の夜に指導をしています。(最終日10/6)。

二級木造課題と木建の要求図面の種類が一部被っているのが指導するのに難しさは感じませんが、階段と水回りに独特の間取りがあるので1.2階平面図には少してこずりました。木拾いでは厚生委員長の長尾さんにアドバイスをもらい乗り切ることができました。

休憩時間にはざっくばらんに胸襟を開き、いろんな話をします。この度の木建の生徒は66歳、人生の大先輩です。いろんな事情を抱えこの試験に挑んでいます。そのお手伝いが出来ることを幸せに思っています。

その②

9月中旬から毎週、水・土曜の夜に一級建築士の製図試験の指導(生徒は当講習会の卒業生)を阪口くん東田くん長尾さんが中心となって行っています。その生徒、まさか合格しているとは思っていなかったらしい。“もちろん”という表現はおかしいが…、製図の受験勉強はしていないので「今年は雰囲気だけを体験しますわ」と云っていた。「本格的な講習は無理でもアドバイスの事やったらできるかもしれんからおいで〜」「え〜、ええんですか〜!?ほないきますわ〜」みたいな感じで始まった一級の授業ですが…まあ…脱線の連続です…。だけどさすが一級が3人よれば軌道修正、うまいことハメてます。

その③

二級の学科(構造)の勉強会を10/7(土)夜より行います。講師はなんと!今年の製図受講生。「構造が苦手な人に教えたってくれへんかいな?」「私で役に立てるんやったらええですよ〜」みたいな感じで快諾してくれました。こりやまた生徒(受講生)はたった1人。だけど講師役を引き受けてくれた女史は目を輝かせてイキイキしていました。

結果はどうなるかわかりません。だけど、誰かが誰かの為に何か出来る。いろんな人がいろんな形で活躍の出来る。そんな場所を作っていければいいなって思います。阪口くん、東田君、長尾さん、いつも遅くまでありがとうございます。また皆でメシいきましょう!(もちろん割り勘で^^)

最後に

公益法人になってから何か息苦しく感じています。公益事業…、私には難しい事はわからん

けど、人の笑顔を増やせばええんやと思いません。

(青年部相談役 松本 有司)

ええはなしやん

第52回

二級建築士設計製図講習会

「本試験を終えて」

今年も二級建築士設計製図の本試験が終わった。試験日当日から翌日にかけて生徒達のエスキースが届く。そして今、手元にある本試験問題と照らし合わせながら、生徒達の試験で描いたエスキースを眺めている。そして来年度を見据えての課題(本年度の授業から見えてきた問題点)とどう向き合っていくかを考えながら4か月間の日々を思い返している。前年度からの繰り越しの生徒には、どこに解りづらさと問題点が隠れているかをあぶり出し、スタッフと検討を重ね、そして更に深く学習が定着できるように資料を検討し、次に生徒が来校するまでの時間の中で補足のテキスト(資料)を作成する。生徒達が解っていない事柄への不安を少しでも解消し、自信を持って学習が進められることを願いながら、ひたすら同じ工程を繰り返した。新入生には、少しでも早く環境に馴染め、いろんな事を相談できるように雰囲気づくりに気を配りながら試験に合格するための図面を描くレクチャーをしてきた。毎年の事だけれど、生徒の能力を鑑みながら試行錯誤し、手探りで作り上げているのがこの講座である。

毎年、生徒達からすてきな贈り物をもらう。最初は凸凹のエスキース、不整合だらけの図面、しかし授業を積み重ねる度に一歩ずつ良くなって、進歩していく。その喜びの過程を共に出来るという目に見えない贈り物。今年度試験終了後ある生徒が言った言葉、今年度限りで建築業界に見切りをつけ、来年から新たな可能性にチャレンジする女性のものだ。彼女は「この先どんな状況になったとしても、試験が残念な結果になったとしたら来年もう一度チャレンジして、この試験をものにしたい!」と意欲を伝えてくれた。昨年は受験産業の講習に参加していて、余りの不甲斐ない対応に不信感を抱き、縁あって今年度当講習会にやってきた。当初は傍目からも、あまりにつまらなさそうに学習している姿が目に残っていた。月日が進み、生徒間のコミュニケーションが深まり、お互いに意見交換や、よりよく描くための手法など教えあううちに「図面を描くことが楽しい」と思うように変化していった。それが今回の「もしも今年の試験で思うような結果が出せなかったとしたら来年もう一度受験する!」といった言葉に繋がった事が素直に嬉しい。

当講習会は今年で 15 年目を迎えることになりました。当初生徒はたった一人。回をかさねる毎に生徒の数も増えていった。近年、事務所の床が総重量に耐えられないのではないかと心配しなければならぬほど毎年毎回大人数での講習会を開催させていただいている。士会員の激励も、加古川支部だけではなく、神戸・明石・姫路・北播磨の県青年部の仲間達も応援に来て生徒達を応援してくれています。生徒曰く「試験会場で知った顔に出会えるとホッと安心出来る」みたいです。合格の知らせは、もちろん心待ちにしている。だけど、更に嬉しいのは、卒業生がふらりと立ち寄ってくれたり(今年は東京の教え子が遊びに来てくれました)、また生徒も同業者ゆえの相談事を持ちかけてくれること。そして、いろんな笑顔に出会えること。これからも、そんな彼ら彼女たちの応援団のつもりで講習会を開催していきます。※(今年度は五月中頃より準備講座を開講しました)。



模擬試験

「加古川支部青年部会のブログ」の記事(今季、二級講習関係で約 20 回更新)を一部抜粋加筆修正したものを掲載させていただいています。我々がどんな思いでこの講習をしているのか、どういった指導をしているのか、けっして“受験産業の真似事”をしているのではないと云うことをご理解いただければと思います。

(青年部相談役 松本 有司)

連絡・参加申込書

メールか FAX で送付してください。(郵便も可)

※ 住所・連絡先等の変更は必ずお知らせ下さい。(個人情報保護法に基づき管理致します)

加古川支部見学会「広島」

(夕食を兼ねた懇親会に参加 ・する ・しない)

参加者氏名 及び緊急連絡先 _____

第 60 回建築士会全国大会 (京都大会) への参加活動を支援します。

参加者氏名 及び緊急連絡先 _____

(公社)兵庫県建築士会加古川支部事務局
〒676-0002 高砂市末広町 4 番 1 号 株式会社貝塚工務店内
TEL 079-443-1230 FAX 079-443-7474



支部だより

平成30年1月
第74号

新年あけましておめでとうございます。

桃太郎昔話、申年、酉年、戌年と今年でやっと退治に向けての仲間がそろいます。今年の戌年は勤勉な努力家という意味もあるそうで、「守りの年」、知識を備える年だともいわれるそうです。来年の亥年で突き進むための準備期間と考えるなら、”今年も仲間をもっと増やして、輝く宝物を手に入れましょう”

建築士会も公益法人としてスタートして、今年の4月で5年目に入り、各行政からも建築士の専門分野として協力依頼が多々あります。地域にその地位が認識され、社会に少しでも貢献できれば幸いと思います。公益事業として、昨年は広島見学会を開催し、会員以外からも参加をいただき原爆資料館や原爆ドーム等ガイドの説明のもと、歴史の証拠を改めて認識いたしました。又、歴史的建造物等も見学しながら、会員を含め参加者との親睦を深めた見学会でした。

今年度も、公益事業を開催計画いたしますので、より多くの方々に参加頂きますことをお願いいたします。新年のあいさついたします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

(支部長 矢幡 稔)

「新年会」のお知らせ

(厚生委員会)

日時 : 平成30年1月20日(土)
17:30 ボウリング 受付
17:50 ボウリング
19:30 新年会 開宴
宴会余興 ビンゴゲーム
豪華景品多数

会場 : 「ニッケパークボウル」
加古川市加古川町寺家町 269-1
tel 079-427-8900

新年会 「魚鮮水産」 駅南
加古川市加古川町篠原町 64-1
tel 079-456-6821

参加費 : 新春ボウリング大会
1,000円(2ゲーム貸し靴代)
(非会員は実費)

新年会

3,000円(非会員は実費)

締め切り:平成30年1月15日(月)までに別紙参加申込書により申込みをお願いします。

去年は、ニッケパークボウルが改装工事により開催出来なかった為、皆様におかれましては練習の時間が増えて、今年は大変スコアが良くなると思われま。豪華景品をそろえていますので皆様のお越しをお待ちしております。奮ってご参加くださいます様重ねて、宜しく願い申し上げます。

当日連絡先 長尾淳一 090-9216-2695
080-8327-3880



Wood Egg お好み焼館 設計:三分一氏(平成20年竣工)

（公社）兵庫県建築士会加古川支部 見学会「広島」に参加して

11月18、19日に加古川支部として総員16名で広島の見学会を開催し思いがけない沢山の収穫がありました。最初に1954年完成の設計；村野藤吾氏、現在改修工事中の世界平和記念聖堂の館内を清水建設の山田氏ご案内で館内を回りRC造の屋根から床仕上材全てを1個体まで取外し再度復旧との完成当時の壮大な技術の粋が蘇ってありました。自由解散後は広島市内の縦横無尽に広がる商店街でカキの大玉が7個も乗った広島焼きをほおばり、お昼からは広島平和記念公園内の見学です。オバマ大統領にも英語でスピーチをされたピースボランティア Gr. の辻さんのもと、多くの話を伺いました。設計；ヤン・レッツェル氏の原爆ドーム（大正4年竣工の広島県物産陳列館）、続いて広島原爆記念資料館内部を見学し、非常に強烈なショックを受けました。「二度と戦争は繰り返しません」、隣接する設計；丹下健三氏（昭和30年完成）の国際会議場等は新たな周辺工事で外観を見るのみでした。次に設計；三分一博志氏のおりづるタワー（平成28年改修）を見学し広島市内を一望できる夕日の絶景が魅力でした。翌日は瀬戸内海・遠くは四国連山を含め360度のパノラマが一望できる設計；三分一氏（平成25年改築）宮島観光の村上さんのご案内で厳島神社を見学。大自然に負けない先人の技術に感銘し、Wood Egg お好み焼館設計；三分一氏（平成20年竣工）を発見！遠くからでも則座にわかる形状は凄いものです。構造が鉄骨造の木造仕上げでなんともユーモラスで温かみがあるのでしょうか！広島には自然と調和した建築物への意気込みが随所に込められており、今回は2日間でしたが印象深い経験をさせて頂きました。今回の見学で掴んだ先人の技術の粋を今後の建築に活用して参ります。

(C. S)



「全国大会 in 京都」

12月7日から3日間京都周辺にて建築士会全国大会が行われました。

私は、7日の青年部のイベントに参加してきました。まず午後からフィールドワークがあり六原学舎に集合し25箇所のチェックポイントを散策しました。私は、青年委員長西脇氏と明石支部山本氏と三人で六原学区・八坂の塔・知恩寺等4時間掛けて街並みを楽しむ事が出来ました。その後会場をみやこメッセに移し第8回全国建築士フォーラム in 京都に参加しました。他府県の方とテーブルディスカッションを行い、その後パネルディスカッションでの空き家対策討論会があり、空き家対策・空き家の有効活用などが全国共通で今後早急に取り組むべき問題だと思いました。その中で建築士会員として何が出来るかを今後青年部でも話し合い、少しでも地域貢献出来るようにしたいと思いました。

近畿建築士会青年部でスタッフとして3日間参加してくれた阪口さんお疲れさまでした。

(竹下 孝行)



加古川若い夢フェスティバルフォルザ2017・青年部忘年会の報告

去る11月26日加古川市役所前におきまして毎年恒例のフォルザが開催されました。青年部は、芝生広場にて木工教室(大工体験)を行いました。当日は天候も良く青年部員も11人参加し他支部・他団体からも3名の応援を頂き楽しく・事故無く開催出来ました。来場者も親子連れ計300名程度が工夫を凝らしルームプレートや椅子などを製作し楽しまれていました。私自身、非常に嬉しかった事があり、来場者の女の子2人組に話しかけられ、「おっちゃん、また来たよ!」と3年連続フォルザに遊びに来てくれている中学生でした。「毎年楽しみにしてるねん。来年は、2人とも違う高校へ進学するけどフォルザは、絶対に一緒に来ようと約束してるから来年も遊ばしてね」と激励を貰い心和んだ一日になりました。

フォルザの後、青年部主催の忘年会を東加古川のあし跡で、14名の参加により盛大に行われました。8年ほど前から青年部とボランティア活動や寺田池でのプレパークなど、一緒に活動してくれた当時大学生の冒険団の女の子もフォルザ・忘年会共に参加して頂き、そのうち一人が婚約し佐賀に旅立つと聞き参加者一同でお祝いも出来涙ながら旅立ちの挨拶をしてくれました。あの大学生がこんなに立派にと月日の流れを感じる締めくくりとなりました。

(長尾 淳一)



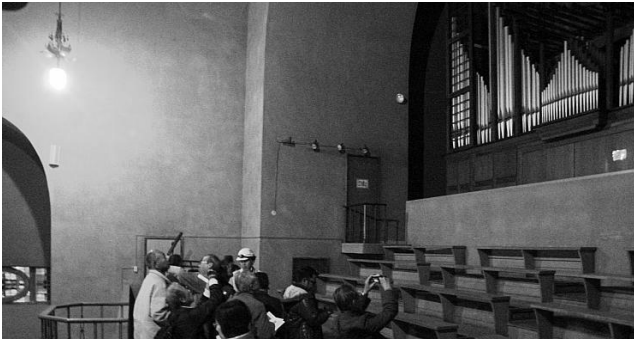
去る12月8日(金)に第60回建築士会全国大会京都大会が、京都の平安神宮に近い「みやこメッセ」で開催されました。私は家内と二人で参加しました。今年のテーマは「木と町と木造建築」です。京都府建築士会では3年も前から準備を進めており、去年の近畿建築祭でもこのテーマで運営されました。人間でいえば今大会は還暦の年、ということもあって、京都の力の入れようには感心させられました。

さて、大会はいつものように分科会から始まりました。情報部会、青年委員会、街中(空き家)・歴史・景観まちづくり部会、女性委員会、環境部会、全国ヘリテージマネージャー大会の6部門に分かれてセッションがありました。そのうち、青年委員会と、景観まちづくり委員会の委員長は兵庫県建築士会の安田氏と森崎氏です。私は景観まちづくり委員会に参加しました。森崎さんが見事な采配を振るっておられました。

各セッションが終わり、午後2時45分から大会式典が始まりました。来賓の祝辞は国土交通大臣(代理)、山田 啓二京都府知事(代理)、門川 大作京都市長、京都府建築士会と友好関係にある大韓建築士協会会長の趙 忠基氏の4人の方が述べられました。中でも、門川市長の話は大変興味深く、楽しく拝聴いたしました。この方は、夜間の堀川高校、夜間の立命館大学を卒業され、京都市役所に入られました。最初から教育現場に携わり、最前線で住民との交渉事などをこなされ、最後に教育長になられた方です。当初からその実行力には定評があったそうです。たしか、365日和服で過ごされていることでも有名ですね。また京都では(神戸、伊丹もそうだと聞いていますが)宴会での乾杯は日本酒で行う、ということ条で決めたのもこの方だということです。なかなかユニークな方です。

話はそれでしたが、式典の後、「山と町と木造建築」をテーマに、京都府建築士会副会長の京都大学名誉教授の高田 光雄氏がコーディネーターとして、安田 哲也、三澤 文子、秦 めぐみ、木村 忠紀各氏がパネラーとなり、木材の循環、活用の意義等について、それぞれの考えや想いを語り合っていたく、というディスカッションがありました。そして最後に大会旗の引継ぎがあり、次回開催県の埼玉県の会長が挨拶をして式典は終わりました。式典の後の大交流会では「京都居酒屋物語」と命名した大懇親会が、約1,300名の参加によって盛大に開催されました。楽しい1日であった、というのは言わずもがな、です。

(兵庫県建築士会副会長 宮宅 勇二)



耐震改修中の世界平和記念聖堂



ピースボランティア Gr. の辻さん



弥山展望台 設計:三分一氏(平成25年改築)
360度のパノラマが一望できる



潮の引いた厳島神社の大鳥居にて

連絡・参加申込書

メールか FAX で送付してください。(郵便も可)

※ 住所・連絡先等の変更は必ずお知らせ下さい。(個人情報保護法に基づき管理致します)

「新年会」

(新春ボウリング大会 に参加 ・する ・しない)

参加者氏名 及び緊急連絡先 _____

(公社)兵庫県建築士会加古川支部事務局
〒676-0002 高砂市末広町 4 番 1 号 株式会社貝塚工務店内
TEL 079-443-1230 FAX 079-443-7474



矢幡支部長連絡先 090-3656-9708 kaizuka-yahata@shore.ocn.ne.jp